

吾妻公園文化芸術施設管理運営計画策定業務委託
公募型プロポーザル実施要領

1 目的

この要領は、吾妻公園文化芸術施設管理運営計画策定業務について、当該業務の目的及び内容に最も適した事業者を選定するためのプロポーザルを実施するにあたり、必要な事項を定めるものとする。

2 業務の概要

(1) 業務名	吾妻公園文化芸術施設管理運営計画策定業務委託
(2) 業務内容	別添「吾妻公園文化芸術施設管理運営計画策定業務委託仕様書」のとおり
(3) 履行期間	委託契約締結日から令和9年3月31日（水）まで
(4) 契約上限額	金17,113,800円（消費税及び地方消費税を含む）

3 公募型プロポーザル方式採用の理由

本業務は、「吾妻公園文化芸術施設管理運営計画」（以下、「管理運営計画」という。）の策定に向け、事業計画や利用規則、維持管理計画等の検討や、その他関連業務を行うものである。

策定にあたっては、吾妻公園文化芸術施設の管理運営について、令和8年3月に市長部局の案として取りまとめた「管理運営に係る基本的な考え方（案）」及び9月末を目途とする教育委員会における協議結果の内容を踏まえ、「木更津市吾妻公園文化芸術施設管理運営計画策定委員会」（以下、「策定委員会」という。）において審議したうえで取りまとめるものであり、効果的な事業計画等の立案、運営組織の組成、多岐に渡る関係者調整が必要となる。

そのため、本業務の遂行にあたっては、管理運営に係る企画の提案力や創意工夫、施設運営計画の立案経験が求められる。

よって、事業者の企画提案内容や経験、実績、専門性の有無によって成果の質が大きく異なり、価格のみによる競争では、所期の目的を達成できないことから、「公募型プロポーザル方式」にて実施する。

4 提案資格

本プロポーザルに参加できる者は、次に掲げる（1）～（4）の全てもしくは、（5）の要件を満たすものとする。

- （1）プロポーザル参加意向申出書（別記第1号様式）の提出期限日において、木更津市入札参加資格者名簿に登録されており、当該業務に対応する業種等の登録をして

いる者

- (2) 受注者を決定する日までに、木更津市入札参加資格者指名停止措置要領及び木更津市入札契約に係る暴力団対策措置要綱（平成27年木更津市告示第42号）の規定による指名停止措置を受けていない者
- (3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定のほか、次の事項のいずれにも該当しない者
 - ① 手形交換所による取引停止処分を受けてから2年間を経過しない者、又は受注者を決定する前6ヶ月以内に手形、小切手を不渡りにした者
 - ② 会社更生法（平成14年法律第154号）の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの更生手続開始決定がされていない者
 - ③ 民事再生法（平成11年法律第225号）の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの再生手続開始決定がされていない者
- (4) 過去に同様の業務（施設の管理運営計画等の策定）の履行実績があること。
- (5) 上記（2）から（4）に該当する者で、木更津市入札参加者資格と同様の要件を有していると認められる者。

5 実施スケジュール（事務の都合により変更となる場合がある。）

実施要領等の配布	令和8年6月24日（水）から
質問の受付期間	令和8年6月24日（水）から 令和8年7月 1日（水）午後5時まで
質問の回答	令和8年7月 3日（金）
プロポーザル参加意向申出書提出期限	令和8年7月 7日（火）午後5時まで
提案資格確認結果通知及び プロポーザル関係書類の提出依頼	令和8年7月 9日（木）
提案書類の提出期間	令和8年7月24日（金）午後5時まで
事前審査（※）	令和8年7月28日（火）
事前審査通知（※）	令和8年7月29日（水）
プレゼンテーション審査	令和8年7月31日（金）
審査結果通知	令和8年8月 3日（月）
受託候補者と協議及び見積書の提出	令和8年8月12日（水）以降
契約の締結及び委託開始	令和8年8月中旬

※事前審査については、提案者が5事業者を超える場合のみ実施する。

6 資料の交付

本プロポーザルに係る資料を次のとおり交付する。

- (1) 交付資料

- ・ 吾妻公園文化芸術施設管理運営計画策定業務委託 公募型プロポーザル実施要領
- ・ 吾妻公園文化芸術施設管理運営計画策定業務委託 公募型プロポーザル実施要領別記様式
- ・ 吾妻公園文化芸術施設管理運営計画策定業務委託仕様書

(2) 交付方法

木更津市公式ホームページ内に掲載する。

(直接受け取る場合)

受取場所：千葉県木更津市富士見一丁目2番1号 木更津市役所駅前庁舎8階
企画部地域政策室

時 間：午前8時30分から午後5時まで（土日、祝日を除く）

※郵送、ファクス及び電子メールでの配布は行わない。

7 質問の受付及び回答

(1) 質問の提出期限 令和8年7月1日（水）午後5時まで

(2) 質問の提出方法

電子メールにより、質問書（任意様式）を担当部局に提出するとともに、電話により担当部局へ提出したことを連絡すること。

(3) 回答

令和8年7月3日（金）に全質問に対する回答を一括して、木更津市公式ホームページ内に掲載する。

8 参加意向申出

(1) 応募書類 ①プロポーザル参加意向申出書（別記第1号様式）
②本要領4(4)に定める内容が確認できる業務実績（任意様式）
※業務実績に係る挙証資料（契約書、仕様書の写し等）を添付すること

(2) 応募期限 令和8年7月7日（火）午後5時まで（必着）

(3) 応募方法

持参もしくは郵送によること。

※持参の場合は、企画部地域政策室に電話連絡をし、持参予定日時を調整すること。

※郵送の場合は、必着とし、配達記録が残る方法で郵送すること。

【提出先】

〒292-8501 木更津市富士見一丁目2番1号 木更津市役所駅前庁舎
企画部地域政策室（電話：0438-38-6890）

9 提案資格確認結果の通知及びプロポーザル関係書類の提出依頼

プロポーザル参加意向申出書の内容について、提案資格を満たしているかを確認し、令和8年7月9日（木）に、参加意向申出者に対して、提案資格確認結果通知書及びプロポーザル関係書類提出依頼書を発送する。なお、提案資格が認められなかった者に対しては、提案資格を認めない理由を記載して通知する。

10 参加辞退

本要領9により提案資格を有すると認められてから、プレゼンテーション審査までの間にやむを得ない事情により参加を辞退する場合は、辞退届（任意様式）を提出するものとする。

11 評価方法及び評価基準

(1) 評価方法

①本業務の履行に最も適した契約の受託候補者を、厳正かつ公正に決定するため、吾妻公園文化芸術施設管理運営計画策定業務受託候補者選定審査会（以下「審査会」という。）を設置し、審査会委員が、提出された提案書類に基づくプレゼンテーション審査の内容について、下記「（2）評価基準」及び「（3）審査項目の採点基準」に基づき、採点を行う。その上で以下ア及びイのいずれも満たす者を受託候補者として選定するものとする。

（ア）合計得点が最も高い者

（イ）合計得点が、以下の式を満たしている者

【合計得点 \geq 評価項目の合計点（100点） \times 審査会委員の人数 \times 0.6】

②最高得点者が2事業者以上になった場合は、審査会委員の協議により受託候補者を選定する。

③提案者が1事業者のみの場合でも、審査会（プレゼンテーション方式）の開催を経て、受託候補者の選定を行うものとする。

(2) 評価基準

【評価基準】		
評価項目	評価の視点	配点
①業務理解	・管理運営計画の前提となる各種計画や設計内容を理解し、提案を行っているか。	10
②基礎調査等	・現状や想定される課題を的確に把握するため、実現性のある調査方法が提案されているか。	10
③業務実施体制	・本市との打合せや問合せに的確・迅速に対応でき、確実な業務を遂行できる体制が取られているか。	5

④業務実績	・過去において十分な業務実績を有しているか。	10
⑤実施手順	・仕様書の内容に基づき、的確かつ効率的な作業工程が計画されているか。	10
⑥企画力	・本市の状況を十分に踏まえ、管理運営のあり方について、的確かつ実現性のある提案がなされているか。	20
⑦専門性	・専門的見地から、具体的かつ効果的な提案や創意工夫が期待できるか。	10
⑧策定委員会等の支援	・策定委員会や住民説明会等の実施手順、意見等を計画に反映する手法は効果的か。	10
⑨公表資料の作成支援	・理解しやすい公表資料（管理運営計画、策定委員会資料、住民説明会資料等）を適切に作成できるか。	5
⑩価格点	・以下の式により算出する。 【(提案価格の最も低い価格÷当該提案者の価格) ×本評価の配点】 ※小数点以下を切り捨て後、集計する。	10

(3) 評価項目の採点基準

評価	評価基準	得点化基準
A	特に優れている	各項目の配点×1.0
B	優れている	各項目の配点×0.8
C	普通	各項目の配点×0.6
D	やや劣る	各項目の配点×0.4
E	劣る	各項目の配点×0

12 提案方法

提案者は、以下のとおり選考に必要な書類（以下「提出書類」という。）を提出すること。なお、1事業者につき1つの提案の提出に限る。

- (1) 提案書類 後述のとおり。
- (2) 提出方法 持参によること。なお、電子データについては、以下のとおり。

※提出書類をPDF形式に変換し、電子メールに添付して提出すること。

メール1通あたりのファイル容量は10MB以内とし、容量が大きい場合は分割して送信すること。

※持参については、担当部局に電話連絡をし、持参予定日時を調整すること。

※提案書提出時にくじを引き、番号の大きい提案者から当日のプレゼンテーションを開始する。

(3) 提出期限 令和8年7月24日（金）午後5時まで

(4) 作成上の注意

①作成にあたっては日本語を用い、通貨は日本円とすること。

②提出書類は、提案書表紙に代表者印を押印した正本1部と、提案者名等が特定できる名称やロゴマーク等を使用していない副本10部をそれぞれファイルで綴じて提出すること。

③サイズは日本産業規格によるA4判とすること。

(5) 事前審査

提案者が5事業者を超える場合には、提出書類について、本要領11による事前審査を行い、内容が優れた5事業者を本審査の対象とする。事前審査の結果については、令和8年7月29日（水）までに通知する。

○提出書類

提出書類	留意事項
①提案書表紙（別記第2号様式）	所在地・会社名・代表者を記入し、代表者印を押印した上で鑑表紙とする。
②企画提案書（任意様式）	本業務に対する基本的な考え方、取組方針を記載するとともに、仕様書に示す業務内容について、具体的な実施方法及び業務フローを記載する。
③業務工程表（任意様式）	業務のスケジュールを記載する。
④業務実績（別記第3号様式）	直近10カ年の類似業務の契約実績を最大5件まで記載する。
⑤業務実施体制（別記第4号様式）	本業務に係る人員について、担当する業務内容及び役割を記載する。
⑥配置予定者の経歴調書（別記第5号様式）	配置予定人員の氏名、経歴、実績等について記載する。なお、保有資格については、証明できる書面の写しを添付する。
⑦会社概要	A4サイズのパンフレット等も可とする。
⑧見積書（任意様式）	合計金額のほか、積算内訳も記載する。

※11（2）評価基準において、「評価の視点」として定められている内容については、上記様式のいずれかにおいて補足説明を盛り込むこと。

13 プレゼンテーション審査

本プロポーザルの審査は、審査会委員が、本要領11で示す評価方法及び評価基準に基づき審査を行う。

なお、プレゼンテーションの実施方法等については、次のとおりとする。

- (1) プレゼンテーションの時間は1事業者当たり15分以内とする。
- (2) プレゼンテーションの実施終了後、約10分の質疑応答時間を設ける。
- (3) プレゼンテーション会場への入場者は、1事業者あたり3名以内とする。
- (4) プレゼンテーションは、提出書類を用いて行うものとし、当日の差替えや資料の追加は認めないものとする。
- (5) プレゼンテーションに必要となるパソコン、スクリーン、プロジェクターは、本市で用意する。なお、プレゼンテーション用の資料はパワーポイント形式とし、作成したデータをCD-Rで担当部局へ提出すること。

※パソコンは、Microsoft Office Power Point 2019がインストール

- (6) プレゼンテーションの日程は次のとおりとし、詳細は別途通知する。

- ・実施日 令和8年7月31日(金)
- ・実施場所 木更津市役所 駅前庁舎8階

14 審査結果の通知

審査結果については、結果通知書を郵送する。

- (1) 通知日 令和8年8月3日(月)
- (2) 審査結果についての問合せには一切応じないものとする。また、審査結果に対する異議申立ては受理しないものとする。

15 審査結果の公表

審査結果については、次のとおり公表する。

- (1) 公表事項 参加事業者名(受託候補者のみ)、総合計得点
- (2) 公表方法 木更津市公式ホームページ内に掲載する。

16 契約の締結

- (1) 受託候補者と業務の詳細を協議の上、再度見積書(提案書類の提出時の見積書とは別に)を徴取し、予定価格の範囲内であることを確認して契約を締結する。
(地方自治法施行令第167条の2第1項第2号による随意契約)
- (2) 受託候補者に事故があり、見積書を徴することが不可能となった場合、又は受託候補者との協議が整わない場合は、次点者と業務の詳細等を協議のうえ、契約を締結する。

17 その他

- (1) 次のいずれかに該当する場合は、失格又は無効とし、プロポーザル参加停止通知書により通知する。
- ① 提案書等の必要書類を期日までに提出しない場合
 - ② 本要領4の提案資格を満たしていないと判断される場合
 - ③ 提出書類等に虚偽の記載があった場合
 - ④ 見積額が当該予算額を超えている場合
 - ⑤ プレゼンテーション審査に欠席した場合
 - ⑥ 選考の公平性を害する行為があった場合
 - ⑦ 前各号に定めるものの他、提案にあたり著しく信義に反する行為等、審査会委員長が失格であると認めた場合
- (2) プロポーザル参加意向申出書及び提案書等の作成、提出並びにプレゼンテーション等に関する費用は、すべて当該提案者の負担とする。
- (3) 提出書類は返却しない。
- (4) プロポーザル参加意向申出書及び提案書類等の提出後は、原則として記載内容の変更を認めない。
- (5) 提案書等の作成のために本市から受領した資料等は、了解なく公表し、又は使用してはならない。
- (6) 本業務に係る情報公開請求があった場合は、木更津市情報公開条例（平成12年条例第4号）に準じ、提出書類を公開することがある。
- (7) 本業務の履行に伴い生じた著作権その他の権利は、本市に帰属するものとする。
- (8) 提案者がいなかった場合や、本プロポーザルを公正に執行することが困難と認められるとき、その他止むを得ない事情があるときは、本プロポーザルを延期又は中止することがある。
- (9) 受託候補者が決定するまでの間、提案者の数等は公表しないものとする。

18 担当部局

〒292-8501

木更津市富士見一丁目2番1号 木更津市役所駅前庁舎8階

木更津市企画部地域政策室

電話：0438-38-6890 FAX：0438-23-9338

Email：chiiki@city.kisarazu.lg.jp